

2017年度（平成29年度）事業計画書（案）

2017年（平成29年）4月1日から2018年（平成30年）3月31日まで

認定特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会

はじめに

本年は、1972年の日中国交正常化以来、45年という重要な節目を迎えました。この間、継続的な草の根の交流活動により、日中両国民の相互理解が醸成されてまいりました。1979年には、東京都は北京市と友好都市提携を締結、両都市の交流は行政・議会・民間の広範にわたり新たな段階を迎えました。都市提携の本旨は、people to people つまりさまざまな分野での市民交流こそが両都市の相互理解と友好を進展させ、そして平和につながるとされています。いうまでもなく、認定NPO法人東京都日中友好協会の活動にとって、行政・議会・民間のご理解が非常に重要であります。

2016年8月、小池百合子都知事が圧倒的な都民の支持を受けて誕生しました。都政史上初の女性知事であります。小池都知事は、東京・北京の自治体レベルの様々な交流は、日本と中国の戦略的互惠関係を健全な形で発展させていく上で大変重要であると確信されています。東京オリンピック2020年大会まで、あと3年、大会を成功させ2022年北京冬季大会にバトンをつないでいきたいとも述べております。同年11月に、宇都宮徳一郎会長を団長に北京市人民対外友好協会成立35周年祝賀記念訪中団は、北京市を訪問し、北京市対友協と2017年の友好交流活動に関する覚書を締結しました。今年実施する北京市対友協との交流事業はすべて45周年を記念する事業の一環として相互に協力することといたしました。覚書は7項目からなり、2017年秋に北京市対友協が北京で記念事業を行い、東京都日中友好協会は訪中団派遣、青梅マラソンへの選手派遣・日中ランナーによる皇居マラソン・東京での友好写真展の開催・北京からの書道芸術訪日団派遣・スポーツ交流・青少年の相互派遣等を記念事業として実施する予定です。同年12月に、超党派で結成した第一回東京都日中友好議員連盟代表団一行26名は、中国大使館の招聘により中国（北京・上海）を訪問しました。北京滞在中は、北京オリンピック関連施設の視察、中国外交部・全国青年連合会へ表敬訪問し、中日友好協会では「中日友好交流会」に参加しました。ここでは、北京市および東京の友好区の幹部と日中友好交流の現状と課題について討論しました。この際、都区市町村の日中に係る議員連盟のこれまでに培った友好活動を一段と高めるとともに、横断的・組織的な展開を視野にいれて「東京日中友好議員連盟協議会」を設置することが3月31日に発起人代表の友利日中友好都議連会長招集の下、40数名の都・区議員出席の上、承認されました。私たちは、東京の議員の皆様の豊富な経験とリーダーシップに期待いたしまして、共に日中友好活動を進めてまいります。

当協会は、(公社)日中友好協会(丹羽宇一郎会長)と連携して45周年記念事業の日中友好交流都市中学生卓球交歓大会への東京各区からの選手派遣や大学生の派遣事業にも携わってまいります。そして、北京市人民対外友好協会と調印した本年の覚書事業の実現はもとより、様々な日中友好交流事業を展開してまいります。

1 事業の実施方針

(1) 認定NPO法人となって3年目を迎えた当協会にとって、組織・財政基盤の一層の充実を図っていくことが求められています。そのため、地区協会の強化と新設に努めまいります。そして様々な財政強化事業を実施します。

(2) 東京都をはじめ、それぞれの自治体行政や議会・地区内各界との連携に努めて、活動事業の広がりを目指します。

これらの基本方針を踏まえて、次の具体的な行動に取り組みます。

- (ア) 活動の活性化をはかりながら会員の増加に努めます。引き続き、地区協会代表者会議を開催し情報交換を行います。
- (イ) 都日中の主催する事業などの成功に努力し、地区協会の会員と直属会員がともに参加する機会を設けて友好交流活動の広がりを図ります。
- (ウ) 東京都及び「東京日中友好議員連盟協議会」との関係を重視し協力体制を図ります。
- (エ) 「東京日中友好議員連盟協議会」の協力を得ながら、協会組織の空白地区で新設、再建の組織設立に向けて地域の合意形成を進めます。
- (オ) 次世代を担う青年の期待は大きく青年委員会の活動を尊重し、全力で応援します。
- (カ) 在日華僑並びに中国留学生との交流を一層進め相互理解を深めます。また、中国帰国者支援に取り組みます。
- (キ) 認定NPO法人の特性を生かし、都日中の存在感をアピールすると共に安定的な財政確立を目指します。

(ク) 来年は日中平和友好条約締結40周年記念、そしてその翌年は東京—北京友好都市締結40周年記念、さらにその翌年は東京オリンピック パラリンピックの年に当たり、各種記念事業の取り組み準備に入ります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予定額(千円)
I 東京都—北京市友好都市提携の発展に関する事業 ① 市民交流・訪中団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、国交正常化45周年記念市民交流訪中団を派遣する。	2017年10月	北京市他	役員6人 事務局1人	会員・都民50人	1034
② 北京市青少年キャラバン訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、北京市青少年キャラバン訪日団を受け入れる。	2017年7月12日～17日	東京・箱根・京都・大阪	役員10人 事務局2人	北京側40人 会員・都民80人 合計120人	418
③ 北京書道文化交流訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、北京書道文化交流訪日団を受け入れる。	2017年7月5日～7日	東京	役員5人 事務局1人	北京側10人 会員・都民50人 合計60人	—
④ 北京市民ランナー青梅マラソン訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、青梅市日中の協力を得て12回目の北京市民ランナー青梅マラソン訪日団を受け入れる。	2018年2月	東京(青梅市)	役員8人 事務局1人	北京側6人 青梅マラソン参加者19,000人	423
⑤ 東京日中友好議員連盟協議会訪中団(中国大使館支援事業)	友利春久 都議会日中友好議員連盟会長を団長とする東京日中友好議員連盟協議会訪中団は中日友好協会の歓迎の下、訪中団を派遣し都日中は支援、随行する。	2017年秋	北京市他	役員2人 事務局1人	議員50人 市民10人 合計60人	—
⑥ 養老交流訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、中国からの養老交流訪日団を受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局1人	未定	269

⑦経済交流中小企業家視察団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、経済交流中小企業視察団を受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局 1人	未定	—
⑧青年・女性・及び北京市環境問題など具体的な目的を持った訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、女性及び北京市環境問題・農業・高齢者対策などの具体的な目的を持った訪日団を受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局 1人	未定	—
⑨友好都市提携発展に資する外部人材獲得事業	東京—北京の友好都市提携発展に興味・関心を持ち、それぞれ固有の分野で高い業績又は学識を持つ外特任顧問と日中友好青年大使を設置して、友好活動のイメージアップ及び交流の提言をいただく。	2017年 4月～ 2018年 3月	東京都内	役員 88人 理事 以上全 役員) 事務局 1人	東京都内に在住・在勤している個人 30人	△100
⑩友好都市提携発展を支援する寄付金募集事業（法人対象）	東京—北京の友好都市提携発展の活動に理解と共感を持つ法人を対象に寄付金募集活動を行う。	2017年 4月～ 2018年 3月	東京都内	役員 46人 常務理事 事務局 1人	東京都内に拠点を置く法人（株式会社・各種法人） 50団体	△100
⑪友好都市提携に協力・支援する法人会員の拡大事業	東京—北京の友好都市提携発展を支援する法人の開拓と入会促進を行う。	2017年4月～ 2018年3月	東京都内	役員4人	東京都内に拠点を置く法人（株式会社・各種法人） 10団体	10
⑫北京市高齢者施設への風景カレンダー贈呈事業	訪日旅行が難しい北京市の高齢者に日本及び東京を身近に感じて貰うために、日本の風景カレンダーを贈呈する。カレンダーは東京都内の法人から無償提供を受ける。	2017年10月～ 2017年12月	東京都 北京市	常務理事 以上の全 役員46人 事務局 1人	北京市の高齢者 100人	△59
⑬ボランティア宅本便事業	友好都市提携発展の活動に共感を持つ外部賛同者等から不要になった書籍・CD・DVDをブックオフコーポレーションの社会貢献プログラム「ボランティア宅本便」に売却し、代金を寄付金として協会に納入する	2017年4月～ 2018年3月	東京都内	役員4人	東京都内及び日本全国の法人及び個人	△3

⑭ 友好都市発展に資する民間助成金獲得事業	東京—北京の友好都市提携発展に資することを目的として、外部専門家（行政書士等）からアドバイスを受けながら、民間の公益法人が行っている助成金を獲得する。	2017年4月～ 2018年3月	東京都内	役員4人 事務局 1人	民間の 公益法人 5団体	△60
⑮ 太極柔力球の普及・発展指導者講習会・普及講習会	北京から中国国家著名教練員・規定套路創作者を講師として招き、（一社）日本太極柔力球協会が行う指導者養成講習会・普及講習会を後援する。	2017年8月 2018年2月 (年2回)	東京	役員5人 事務局 2人	各回40人	—
Ⅱ 中国事情と文化の研究及び紹介に関する事業 ① 共同講座「中国問題を読み解く」（孔子学院との共催）	工学院大学孔子学院と共同で公開講座を開催する。中国及び日中関係をあらゆる視点から観察、分析し、これからの中国と日中関係の在り方を考察する。タイムリーなテーマを取り上げるため、4回単位の案内周知を行う。今期から基本的に夜、開催する。	8回開講	工学院大学新 宿キャンパス	役員2人 事務局 1人	一般市民 各回25人 ～40人	20
② 日中関係シンポジウム（孔子学院との共催）	都日中と工学院大学孔子学院等諸団体と共催で、日中関係シンポジウムを開催する。	年1回	工学院大学新 宿キャンパス	役員30人 事務局 2人	100人～150人	—
③ 研究者による中国を知る勉強会	中国の歴史、宗教、民族現在の中国の人々の生活など、研究者や実践活動などを行っている講師を招き勉強会を開催する。	随時	工学院大学孔 子学院（新 宿）教室	女性部会 10人	女性部会10人 一般市民10人 計20人	0
④ 日中友好協会女性友好交流史作成（加筆版）	1950年日中友好協会設立以来女性たちが深め続けてきた交流の歴史を昨年、編纂した冊子を加筆追加版を発行する。	未定	—	—	—	0
⑤ 中国大使館での中国映画を鑑賞する会	中国語学習の貴重な機会として、中国映画鑑賞会を中国大使館の提供で開催する。	2017年 7月14日	中国大使館	役員7人 事務局 1人	90人	△7

⑥2018年日中女性新春の集い	中国の春節の時期に、日中女性の交流・親善を目的に開催する。中国大使館員・協会役員、会員、友好団体の女性や民間の女性等が集い、交流を深めると共に民間交流で女性の果たす役割の向上を図る。	2018年 1月～2月	新橋 新橋亭	女性部会 10人	一般市民 50人	0
⑦2017年日中女性フォーラムへの参加	日中国交正常化45周年を記念して日中双方の女性が参加し、意見交換、講演などを行い日中友好交流に寄与する。フォーラムと共に2年に1度の全国女性委員会総会に参加する。	2017年11月 3日	東京・日本 青年館	役員4人 女性部会 10人	一般市民 350人	—
Ⅲ日本事情と文化の中国への紹介に関する事業 ①国際交流みこしを担ぐ会への協力	日本の伝統文化を紹介する取り組みとして、豊島区池袋で行われる「ふくろ祭り」で国際交流のおみこしを担ぐ会に豊島区日中とのコラボで参加する。	2017年 9月 第4日曜日	豊島区 勤労福祉会館 JR池袋駅 西口広場	役員10人	一般市民 在日外国人 200人	—
②お花見ウォーキング	日本の春の風物詩 お花見（桜見物）に中国の友人らを招き、友好と親睦のお花見ウォーキングを実施する。	2018年3月 下旬乃至 4月初旬	未定	役員5人 事務局 1人	一般市民 在日外国人 30名	0
③施設見学会・訪問	中国の歴史、文化と係りのある施設の見学及び学習することを通じて中国からの訪問者に日本文化情報を伝え交流する。	随時	未定	女性部会 10人	一般参加者	0
Ⅳ機関紙（日本と中国）の発行など、広報活動事業 ①本部機関紙購入	（公社）日本中国友好協会発行の機関紙「日本と中国」を購入し会員・都民に情報提供する。	2017年4月 ～18年3月 まで 月1回 発行	東京	役員 10人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	937
②東京版制作等	東京都日中友好協会の活動を会員・都民に紹介するため、機関紙「日本と中国（東京版）」を発行する。そのほか数回メール等で活動内容を配信する。	タブロイド 版 年2回 ネット版 年4回	東京都	役員10人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	510

③機関紙発送	機関紙を会員・都民に発送する。	月1回	東京都	役員 2人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	551
④ホームページ制作・配信	都日中のホームページの内容を充実し、協会の活動を広く一般の人々に提供する。	制作・配信 (常時)	東京都	広報委員 6人 事務局 1人	会員・都民 月平均	20
⑤国交正常化45周年記念フォトコンテスト	国交正常化45周年を記念して、写真コンテストを東京で開催する。並びに老北京写真集を作成して交流会を実施する。	2017年 10月	東京都	広報委員 10人	一般市民	230
⑥夏のセミナーと大学生発表会	中国経済に関わる基調講演と首都圏の日中大学生による日中の未来に向かっての友好交流についてのパネルディスカッションのセミナーを開催する。	2017年 7月	工学院大学孔子学院(新宿)	広報委員 10人	一般市民	20
⑦社会貢献ボランティア活動	社会貢献活動として、首都圏の駅頭か公園にてクリーン活動ゴミ拾いを実施する。	2017年10月 ～11月	首都圏 公園、街頭	広報委員 10人	一般市民	20
⑧日中街頭募金活動	社会への奉仕と日中交流の上での募金活動を実施する。	2017年10月 ～11月	都内各地	広報委員 10人	一般市民	10
⑨教宣活動	会員及び一般都民向けに日中友好交流の歴史、活動等のセミナーを実施する。	2018年2月 ～3月	東京	広報委員 10人	一般市民	15
V政治経済、文化教育スポーツ等各分野にわたる交流促進事業 ①日中友好新年会	都日中と(公社)日中友好協会共催で毎年恒例の「日中友好新年会」開催する。	2018年 1月	如水会館	役員10人 事務局2人	各界から 250人	—
②東京日中友好議員連盟協議会活動支援	3月31日設立した当協議会が行う活動を支援し、未組織地区議連や未組織協会への取り組みを強化する。	随時	東京	役員10人 事務局 1人	議員50人	—
③アジアの祭典チャリティバザーへの協力	アジア婦人友好協会主催の「第40回 アジアの祭典チャリティバザー」に中国大使館に協力して日中友好事業の推進を図ると共に、アジア太平洋諸国における福祉、教育、災害救援のための資金集めに貢献し、祭典に参加する。	2017年 4月19日	東京 全日空ホテル	役員・女性部会 10人	26か国の大使館・ 300余団体参加	—

④日中友好スポーツ交流会	北区日中との主催、北区共催で、バレーボール、卓球、バトミントンなど両国民共通のスポーツを楽しみながら日中交流を深めるために開催する。今年で12回目の実施となる。	2017年 4月23日	北区 滝野川体育館	役員5人 事務局 1人	80人	—
⑤第2回皇居マラソン大会	都日中、中国大使館等の共同主催、(公社)日中友好協会、華僑団体他の後援のもと皇居1周：シニアと女性、皇居2周：日本と北京のランナー、大会終了後表彰式、懇談会を開催する。	2018年 3月	千代田区内 未定	役員10人 事務局 2人	100人	191
⑥日中友好囲碁交流大会	中国大使館杯争奪第20回東京都日中友好囲碁交流大会(日中対抗)を中国大使館の後援を受けて開催する。第2部として懇親会を開き、囲碁を通して日中双方の親睦・友好を深める。	2017年 11月	日本棋院	役員5人 事務局 1人	参加者60人	474
⑦「第4回日中友好秋季セミナー東京」の開催	「第4回日中友好秋季セミナー東京」は組織強化・相互理解などのテーマと大使館員と協会青年委員会との交流を目的として、中国大使館の協力を得て企画、実施する。	2017年 11月	未定	役員5人 事務局 1人	50人	1928
⑧一人ひとりがメディアだ企画(青年委員会)	日中友好に携わる人たちと意見交換かつ講師として招聘して、情報発信することで日中友好に関わる人を増やす。第1回は久間元初代防衛大臣を招聘して日中外交の現場についてパネルディスカッションを行う。第2回は盧溝橋事件を扱う	2017年4月 ～18年2月	東京池袋 協会会議室	役員10人 事務局員 1人	一般市民 150人	△30
⑨「2017年錦秋交流の夕べ」(中国大使館主催)への参加・協力	4回目の開催となる「2017年錦秋の夕べ(中国大使館主催)」と「中国フェスティバル」に参加、協力する。	2017年 10月20日 ～21日	中国大使館・代々木公園	役員10人 事務局 2人	一般市民 3000人	0
⑩周恩来留学100周年記念イベント	千代田日中、千代田区観光協会と連携して、ゆかりの愛全公園の記念碑見学、中国物産展、写真展、講演会(明治大学)、懇親会を開催する。	2017年9月	東京千代田区	役員15人 事務局員 2人	250人	400

⑩わがままエンタメコーナー（青年委員会）	中国のドラマ、映画などを紹介し、鑑賞することで、中国文化への理解を深める。	2017年6月～18年1月	協会会議室	役員5人 事務局1人	一般市民10人	—
VI中国事情及び歴史、文化などについて理解を深めるための、会員の中国訪問への協力に関する事業	中国の事情、歴史、文化を理解するための会員訪中団で北京市での市民交流企画は、婦人之友社と都日中会員訪中団で行う。	2017年9月11日～16日	北京 成都 黄龍	役員1人	会員、都民 20人	50
②「東京都囲碁愛好者訪中団」（第7回） ①第15回「見に行く会に行き」 会員訪中団	2004年から「東京都囲碁愛好者訪中団」を結成し、隔年ごとに中国各都市へ派遣しており、今年も実施する。	2017年7月3日～10日	九寨溝 黄龍 他	役員2人	10人	50
VII日本事情に関する理解を深めるための、中国からの訪日団受入に関する事業 ①その他 訪日団	(その都度対応)	未定	未定	役員1人 事務局1人		283
VIII中国語普及に関する事業 ①青山教室 初級クラス	都日中主催で開催する。全40回 毎週・月曜日開催 講師：島村泰子	2017年4月～ 2018年3月	青山梅窓院	役員 3人 事務局 1人	15人	620
②青山教室 中級クラス	都日中と渋谷区日中の共催で開催する。全40回 毎週・火曜日 講師：高立新	2017年4月～ 2018年3月	青山梅窓院	役員 3人 事務局 1人	11人	908
③全日本中国語スピーチコンテスト東京大会	弁論の部優勝者は、東京代表として全国大会に出場する。朗読の部は全国大会エントリー課題と今年も都日中独自の課題や参加資格も設け、より広く参加されるよう呼びかけする。傍聴のみの参加者も呼びかけする。	2017年9月30日	渋谷区リフレッシュ氷川	役員7人 事務局1人	50人	△103

④中国語ワンデーレッスン(春期)	広報や内容を更に充実させ受講者の拡大を目指します。 ①基礎会話クラス ②初級クラス ③中級クラス	2018年 3月	大田区 区民センター	役員7人 事務局 1人	40人	147
⑤中国語ワンデーレッスン(夏期)	夏季・春期に年度内2回開催する。 広報や内容を更に充実させ受講者の拡大を目指します。 ①基礎会話クラス ②初級クラス ③中級クラス	2017年 9月 予定	大田区 区民センター	役員7人 事務局 1人	40人	175
⑥日中友好新春かるた会	2010年度より開催している「日中友好新春かるた会」は過去7回開催し好評を博している。会終了後に出場者・来場者の交流会を開催する予定。	2018年3月	都内	役員4人 事務局 1人	40人	34
⑦中国語で包子づくりの会	中国語で包子づくりを楽しく友好深めながら実施する。		未定	役員3人 事務局 1人	30人	50
IX 在日華僑並びに中国人留学生との交流事業						
①第4回日中親善ゴルフ大会	第4回日中親善ゴルフ大会を全日本華人華僑総工会などと共催し、実施する。	2017年10月	都内近郊 ゴルフ場	役員5人	30人	931
②春節を祝う会(地区協会との共催)	都内、各地区日中友好協会との共催での開催を企画検討する。	2018年2月 ～3月	都内	役員4人 事務局 1人	各協会 市民のべ 200人	—
③「大人の社会見学(工場見学)」	中国の友人らを招き、工場見学と関連イベントを企画、開催する。	未定	未定	役員5人 事務局 1人	30人	30
④高尾山散策第4回	秋の高尾山で自然を楽しみ、中国の友人と会員の親善交流を図る。	2017年 11月	高尾山	役員5人	20人	0

⑤健康麻雀を楽しむ会 第3回	千代田区日中、日本健康 麻将協会との共催で実施す る。	2017年 12月	都内	役員5人 事務局 1人	30人	100
X中国帰国者 支援に関する 事業 ①懇親大会	残留孤児支援団体との共 催。帰国者も高齢化し、帰 国者間、日中友好協会会員 との交流も薄れてきている ことから、多くの帰国者の 団体とコラボして昼食会と 懇親会を実施。餃子づくり と懇親パーティーを開催す る。	2018年 1月	都内	役員5人 事務局 2人	80人	150

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予定額 (千円)
寄付された 物品の販売 協力金	準備中	年間 イベント時	都内	役員 事務局	0
日中記念 グッズの 販売協力金	準備中	年間 イベント時	都内	役員 事務局	0
ホームページ の広告掲載 協力金	準備中	年間 イベント時	都内」	役員 事務局	0